

地域部会からの報告事項について(鹿児島県)





奄美大島部会

開催日:令和6年11月6日

場所:龍郷町

参加者:国、県、市町村の関係部局

観光協会等の民間団体、自然保護団体等

計59名

議事概要

- 1. 地域別行動計画の進捗状況について
- 2. 世界遺産委員会からの要請事項への対応状況について
- 3. モニタリング評価結果について
- 4. 包括的管理計画、地域別行動計画等の見直しについて



奄美大島部会

(アマミノクロウサギ研究飼育施設の整備(大和村))





大和村立アマミノクロウサギミュージアム QuruGuru

○目的

- (1) ケガをしたアマミノクロウサギの保護、治療、野生復帰 を目指す。
- (2) 飼育することで得られる生態について研究し、その成果を地域社会へ還元する。
- (3) 生体を観察することで、フィールドのオーバーツーリズム の抑制。
- (4) アマミノクロウサギを通して、奄美の自然環境に関して地域住民等へ環境教育の実施。
- (5) 研究者が利用できるスペースの提供。

○施設の概要

7 7 5 m 平屋·RC

屋内昼夜逆転室、野外飼育場、展示室、研修室、治療室内の公開や外部研究者用の作業室、カフェスペースなど整備。

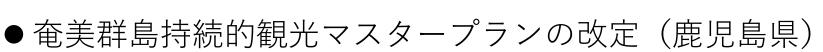
○オープン

令和7年4月(予定)

奄美大島部会

(その他の主な取り組み)

- ●フイリマングースの根絶宣言(環境省) ※別途報告
- ソテツシロカイガラムシへの対策(龍郷町・鹿児島県・ 環境省等)
 - …令和4年の初確認以降、奄美大島5市町村に被害が拡大。龍郷町の「安木屋場ソテツ群生地」等において、被害を受けた枝葉の伐採や薬剤購入の補助を実施。



- …奄美群島国立公園の指定や核心地域における利用ルールの導入・運用、施設整備など各種取組の進捗や課題を踏まえ、今後、地域の状況や来島者のニーズ等に合わせて本プランを見直す予定。
- 世界自然遺産に関する新たな財源創設検討委員会(奄美市)
 - …世界自然遺産の価値を維持するため、地元自治体に求められる行政需要に恒久 的に対応できる財源の確保について検討中。

徳之島部会

開催日:令和6年11月18日

場所:伊仙町

参加者:国、県、市町村の関係部局

観光協会等の民間団体、自然保護団体等

計42名

議事概要

- 1. 地域別行動計画の進捗状況について
- 2. 世界遺産委員会からの要請事項への対応状況について
- 3. モニタリング評価結果について
- 4. 包括的管理計画、地域別行動計画等の見直しについて



徳之島部会(特定外来生物シロアゴガエルの防除(環境省・鹿児島県・徳之島3町等))

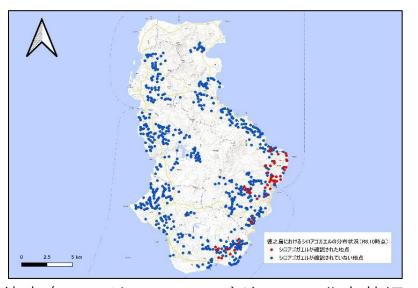
令和5年5月、徳之島において特定外来生物シロアゴガエルが初めて確認された。 令和5年度は40地点においてシロアゴガエルの分布が確認され、うち35地点で防除 を実施。(今和5年度 生体捕獲数:5010個体、泡巣の駆除数:3231個)

令和6年度は12月時点で83地点で分布が確認されており、対策の必要な水場は66地点に増加。(令和6年度 生体捕獲数:2573個体(11/16まで)、泡巣の駆除数:2673個(11月末まで))

環境省・鹿児島県・徳之島3町・地元団体が連携して、生体の捕獲や泡巣の回収(物理的防除)、塩素剤による幼生の駆除(化学的防除)を実施中。



シロアゴガエル



徳之島におけるシロアゴガエルの分布状況 (R6.10時点)

出典:環境省資料

徳之島部会

(その他の主な取り組み)

- 徳之島世界遺産センターの開所 (環境省)
 - …「徳之島リビングミュージアム」をコンセプトに、 生物多様性や雄大な自然の魅力を伝えながら、訪れる人々にとって居場所となるくつろぎの空間を 目指した施設。令和6年12月22日オープン。



- ネコ対策(徳之島3町、環境省、鹿児島県)
 - …希少種の捕食被害が続くネコについて、発生源対策(飼い猫の適正飼養・ノラネコTNR事業等)と、山域のノネコの捕獲対策を計画的に進めるため、徳之島 ネコ対策WG設置し、関係者間で協議中。
- アマミノクロウサギによる農作物食害状況(鹿児島県、徳之島3町等)
 - …令和5年度の奄美大島、徳之島を合わせた農作物被害額は983万円(令和4年度から約30%増、平成29年度調査開始から13倍に増)。アマミノクロウサギ農作物被害対策マニュアルの普及啓発を図り、農作物被害の軽減に努める。

議題に対する地域関係者からの主な意見

- ネコ対策について、捕獲やTNR事業を継続するとともに、より一層ネコの適正 飼育について普及啓発などに取り組んでほしい。
- ロードキル対策について、アマミノクロウサギの生態なども踏まえて、効果的な対策に取り組んでほしい。
- 奄美トレイルについて、トレイルの活用や効果について、経済的な側面や滞在型の地域を目指していくことなど、実踏して課題を共有しながら検討していくことが必要。一部藪になって通れないところがあった。関係者で情報共有を図り、草刈りなどの予算化をお願いしたい。